

学習の道しるべ (算数)

小山田小6年

名前

3 分数のかけ算

【全14時間】



進行状況

赤○：家で予習 青○：学校で進めた

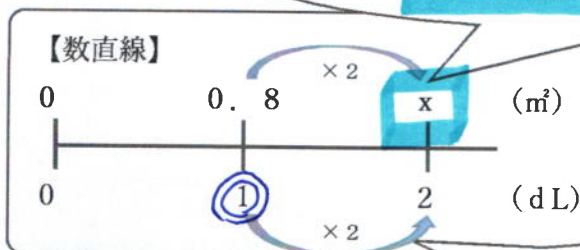
1 (/)	2 (/)	3 (/)	4 (/)	5 (/)	☆6 (/)	7 (/)
1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4 5		
8 (/)	9 (/)	☆10 (/)	11 (/)	12 (/)	☆13 (/)	14 (/)
						単元テスト

1時目【P34～P36】

1 次の問題の () に①～③の数をあてはめて答えを求めよう。数直線を使つての立式の仕方も復習しよう。

1 dLで、板を0.8 m²ぬれるペンキがあります。このペンキ () dLでは、板を何m²ぬれますか？

① 2 dL

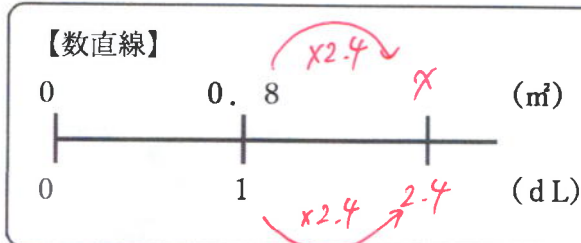


式 $0.8 \times 2 = x$
 $x = 0.8 \times 2$
 $= 1.6$

答え 1.6 m²

1からの矢印を書き、「比例の関係」
を使って式を立てるんだったね。

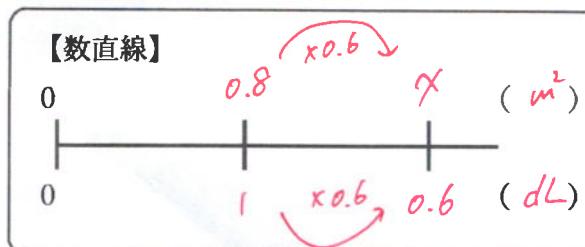
② 2.4 dL



式 $0.8 \times 2.4 = x$
 $x = 0.8 \times 2.4$
 $= 1.92$

答え 1.92 m²

③ 0.6 dL



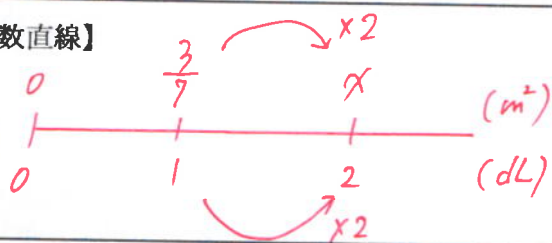
式 $0.8 \times 0.6 = x$
 $x = 0.8 \times 0.6$
 $= 0.48$

答え 0.48 m²

1 分数のかけ算とわり算

2 ① 数直線を書いて式を立ててみよう。

【数直線】



式 $\frac{3}{7} \times 2 = \text{?}$

$$\text{?} = \frac{3}{7} \times 2$$

あー...? 分数 × 整数...?
どうやって計算したらいいんだろう?
??

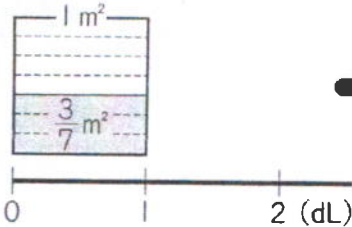
3 めあてを確認しよう。

分数に整数をかける計算のしかたを考えよう。

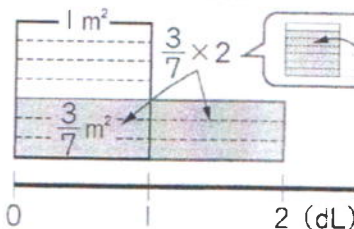
4 ② まずは、2 dL のペンキで何 m² の板をぬれるのかを求めてみよう。



〈1 dL でぬれる面積〉



〈2 dL でぬれる面積〉



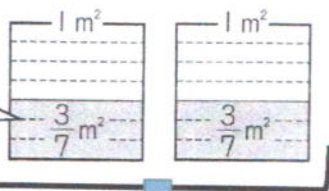
こうやって縦に重ねると、2 dL のペンキで

$\frac{(6)}{7} \text{ m}^2$ の板をぬれる

ことが分かるね。

次に、はるとさんの考えをていねいに見ていこう。

$\frac{3}{7}$ は、 $\frac{1}{7}$ が (3) こ分。



$\frac{3}{7} \times 2$ は、 $\frac{1}{7}$ が (3) こ分あるものが (2) つあるということ。

つまり $\frac{3}{7} \times 2$ は、 $\frac{1}{7}$ が (3 × 2) で 6 こ分だから、答えは $\frac{(6)}{7}$

式に表すと...

$$\frac{3}{7} \times 2 = \frac{(3 \times 2)}{7} = \frac{6}{7}$$

分母は
そのまま。

分数 × 整数の計算は、
(分母 ・ 分子 ・ 分母と分子両方) に
整数をかければいいんだね。

☆
↑
学校で学び合おう。
ここは少し難しいね。
図と言葉の意味をよく考えてみて、
分からなかったら

5 まとめを書こう。

分数に整数をかける計算は、

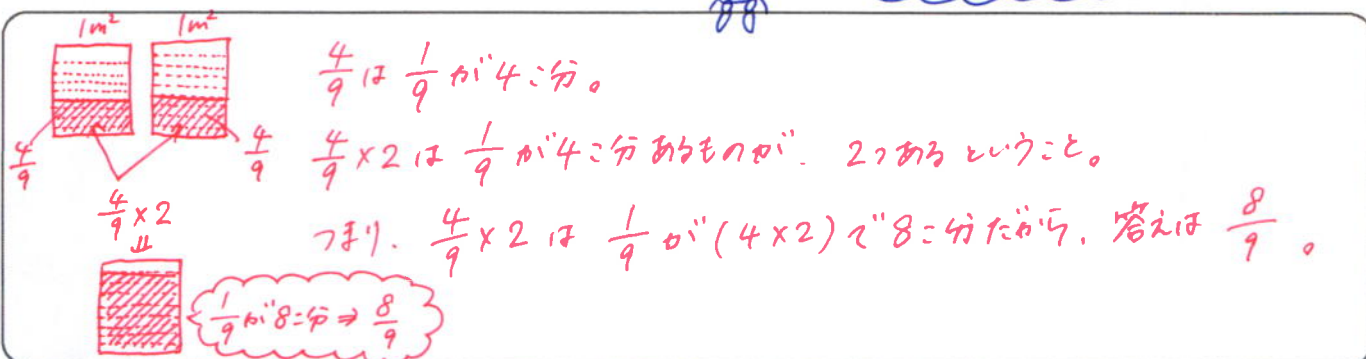
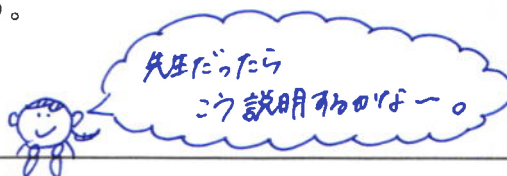
分母はそのままにして、分子にその整数をかける。

$$\frac{b}{a} \times c = \frac{b \times c}{a}$$

6 ③

$$\frac{4}{9} \times 2 = \frac{4 \times 2}{9} = \frac{8}{9}$$

$\frac{4}{9} \times 2$ の計算が左ようになる理由を、はるとさんの考えを参考に図や言葉を使いながら説明してみよう。



7 ① $\frac{2}{7} \times 3$

$$= \frac{2 \times 3}{7} = \frac{6}{7}$$

② $\frac{3}{13} \times 4$

$$= \frac{3 \times 4}{13} = \frac{12}{13}$$

③ $\frac{5}{2} \times 3$

$$= \frac{5 \times 3}{2} = \frac{15}{2} \left(7 \frac{1}{2} \right)$$

④ $\frac{1}{7} \times 5$

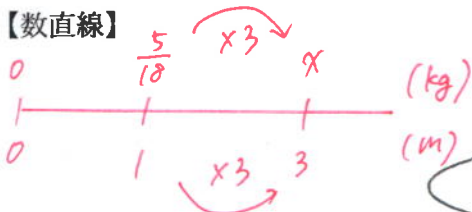
$$= \frac{1 \times 5}{7} = \frac{5}{7}$$

「分子にかければいい」
シンプルなんだけど、なんで
分子にかけんの?? もっと
説明できることが大切だよ。

2 時目【P 3 7】

1 □ ま ² 数直線を書いて式を立て、答えを求めてみよう。

【数直線】



式

$$\frac{5}{18} \times 3 = \cancel{x}$$

$$\cancel{x} = \frac{5}{18} \times 3$$

$$= \frac{5 \times 3}{18}$$

$$= \frac{15}{18}$$

$$= \frac{5}{6}$$

約分 (P 293)

答え $\frac{5}{6}$ kg

計算の答えは約分をして、最も簡単な分数で表すんだっけ。

2 ① はるとさんとみさきさん、どちらのやり方が簡単? 選んだ理由も書いてみよう。



はると

$$\frac{5}{18} \times 3 = \frac{5 \times 3}{18}$$

$$= \frac{15}{18}$$

$$= \frac{5}{6}$$

約分



みさき

$$\frac{5}{18} \times 3 = \frac{5 \times 3}{18}$$

$$= \frac{5}{6}$$

約分

(はると ・ みさき) さん

【理由】

先生は、はるとさんのやり方と同じだったけれど、みさきさんのようにとちやうで約分した方が簡単だと思った。

どちらのやり方でも答えは同じだね。



な方法も見つけて
いいたいね!!

3 まとめを書こう。

計算のときやで、約分できるときは、約分してから計算すると簡単になる。

つまり、(はると ・ みさき) さんのやり方がおすすめということだね。

4

2

$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{9} \times 3$$

$$= \frac{2 \times \cancel{3}^1}{\cancel{9}_3} = \frac{2}{3}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{7}{6} \times 3$$

$$= \frac{7 \times \cancel{3}^1}{\cancel{6}_2} = \frac{7}{2} \left(3 \frac{1}{2} \right)$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{1}{8} \times 6$$

$$= \frac{1 \times \cancel{6}^3}{\cancel{8}_4} = \frac{3}{4}$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{7}{12} \times 8$$

$$= \frac{7 \times \cancel{8}^2}{\cancel{12}_3} = \frac{14}{3} \left(4 \frac{2}{3} \right)$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{3}{8} \times 18$$

$$= \frac{3 \times \cancel{18}^9}{\cancel{8}_4} = \frac{27}{4} \left(6 \frac{3}{4} \right)$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{5}{7} \times 7$$

$$= \frac{5 \times \cancel{7}^1}{\cancel{7}_1} = 5$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{6}{5} \times 15$$

$$= \frac{6 \times \cancel{15}^3}{\cancel{5}_1} = 18$$

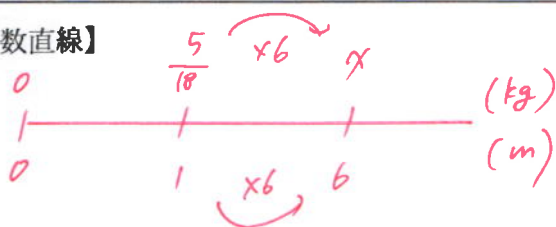
$$\textcircled{8} \quad \frac{3}{25} \times 100$$

$$= \frac{3 \times \cancel{100}^4}{\cancel{25}_1} = 12$$

5 △3 数直線を書いて式を立てようね。

① 6 mの重さを求める

【数直線】



$$\text{式} \quad \frac{5}{18} \times 6 = x$$

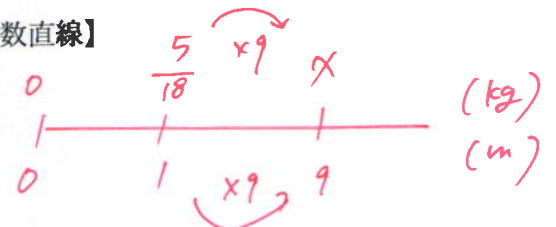
$$x = \frac{5}{18} \times 6$$

$$= \frac{5 \times \cancel{6}^1}{\cancel{18}_3} = \frac{5}{3}$$

答え $\frac{5}{3} \left(1 \frac{2}{3} \right) \text{ kg}$

② 9 mの重さを求める

【数直線】



$$\text{式} \quad \frac{5}{18} \times 9 = x$$

$$x = \frac{5}{18} \times 9$$

$$= \frac{5 \times \cancel{9}^1}{\cancel{18}_2} = \frac{5}{2}$$

答え $\frac{5}{2} \left(2 \frac{1}{2} \right) \text{ kg}$

8

3. 分数のかけ算

34~37

組 番

知・技
思・判
表日本標準
点

1. 分数のかけ算とわり算ーI

なまえ



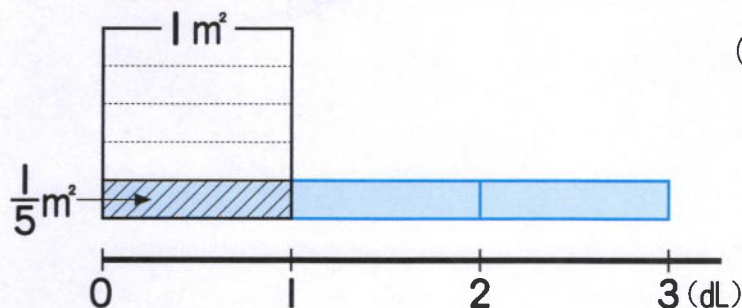
ここがポイント!

★基本を確認する問題

- 1 1dLでゆかを $\frac{1}{5}\text{m}^2$ ぬれるワックスがあります。このワックス3dLでは、何 m^2 のゆかをぬれるかを考えます。

知・技<1つ10点>

評価規準 分数×整数の意味と計算のしかたがわかる。



- ① 3dLでぬれるゆかの面積を求める式を書きましょう。

$$\left(\frac{1}{5} \times 3 \right)$$

- ② 3dLでぬれるゆかの面積を求めます。□にあう数を書きましょう。

$$\frac{1}{5}\text{m}^2 \text{ の } (1 \times \boxed{3}) \text{ こ分だから, } \frac{1}{5} \times \boxed{3} = \frac{1 \times \boxed{3}}{5} = \frac{\boxed{3}}{\boxed{5}} (\text{m}^2)$$

評価規準 分数×整数の計算ができる。

- 2 かけ算をしましょう。① 分母はそのまま、分子に整数をかけよう。知・技<1つ10点>

$$\textcircled{1} \quad \frac{4}{9} \times 2 = \frac{4 \times 2}{9} = \frac{8}{9}$$

・真分数×整数=真分数(約分なし)

$$\textcircled{2} \quad \frac{7}{4} \times 3 = \frac{7 \times 3}{4} = \frac{21}{4} \left(5\frac{1}{4} \right)$$

・仮分数×整数=仮分数(約分なし)

$$\textcircled{3} \quad \frac{3}{8} \times 2 = \frac{3 \times 2}{8} = \frac{3}{4}$$

・真分数×整数=真分数(約分あり)③, ④

$$\textcircled{4} \quad \frac{1}{15} \times 9 = \frac{1 \times 9}{15} = \frac{3}{5}$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{5}{6} \times 6 = \frac{5 \times 6}{6} = 5$$

・真分数×整数=整数(約分あり)⑤, ⑥

$$\textcircled{6} \quad \frac{6}{25} \times 100 = \frac{6 \times 100}{25} = 24$$

評価規準 分数×整数の適用問題ができる。

- 3 1個の重さが $\frac{3}{4}\text{kg}$ のねん土があります。このねん土2個の重さは何kgですか。

思・判・表<式・答それぞれ10点>

$$\text{式} \quad \frac{3}{4} \times 2 = \frac{3}{2}$$

$$\text{答え} \quad \left(\frac{3}{2} \left(1\frac{1}{2} \right) \text{kg} \right)$$



練習

1. 分数のかけ算とわり算-1

なまえ

組 番

<1つ20点>

① □にあう数を書きましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{3} \times 2 = \frac{\boxed{1} \times 2}{\boxed{3}} = \frac{\boxed{2}}{\boxed{3}}$$

☆全部できて○

$$\textcircled{2} \quad \frac{2}{11} \times 4 = \frac{2 \times \boxed{4}}{\boxed{11}} = \frac{\boxed{8}}{\boxed{11}}$$

☆全部できて○

② かけ算をしましょう。

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{7} \times 4 = \frac{1 \times 4}{7} = \frac{4}{7}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{8}{9} \times 3 = \frac{8 \times 3}{\cancel{9}_3} = \frac{8}{3} \left(2 \frac{2}{3} \right)$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{7}{5} \times 10 = \frac{7 \times \cancel{10}^2}{\cancel{5}_1} = 14$$



パズル・タイム

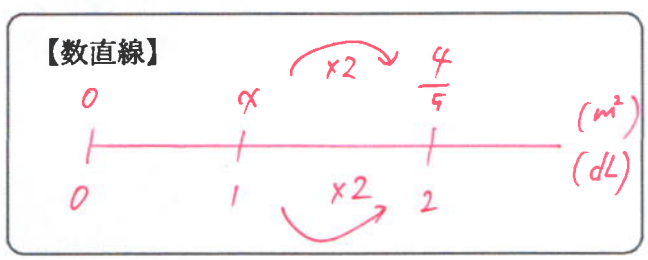
□にあう＋，－，×の記号を入れて，式を完成させよう。

$$\left(\frac{1}{3} \boxed{\times} 3 + \frac{1}{3} \boxed{+} 3 \right) \boxed{\times} 3 \boxed{-} 3 = 10$$

【ほかの答え】 $\left(\frac{1}{3} \boxed{+} 3 + \frac{1}{3} \boxed{\times} 3 \right) \boxed{\times} 3 \boxed{-} 3 = 10$

3時目【P 38】

1 ① 数直線を書いて式を立ててみよう。



式

$$x \times 2 = \frac{4}{5}$$

$$x = \frac{4}{5} \div 2$$

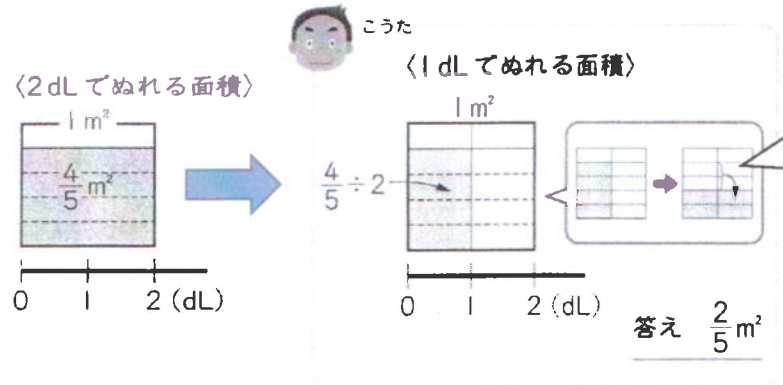
→ 数P27
 $\boxed{0 \times \square = \Delta}$ 式の変形。
 $\rightarrow \Delta \div \square = 0$ 覚えて??

お!! 分数÷整数だ!!
 計算はどうやって計算するの??
 計算と同じか?

2 めあてを確認しよう。

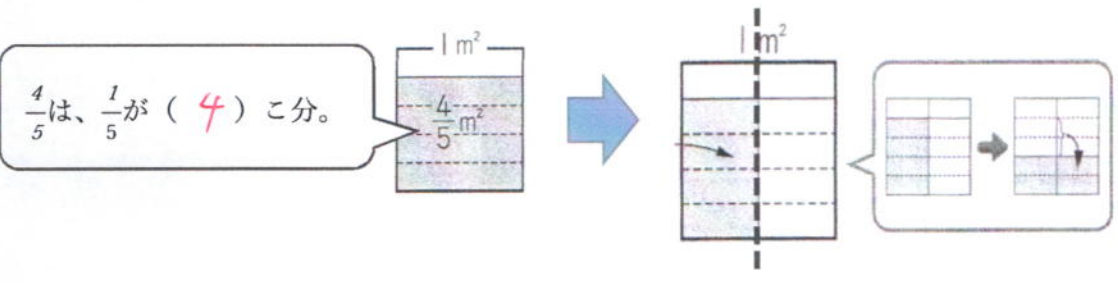
分数を整数でわる計算のしかたも考えよう。

3 ② まずは、1 dL のペンキで何 m² の板をぬれるのかを求めてみよう。



こうやって横に並べると、1 dL のペンキで $\frac{(2)}{5} \text{ m}^2$ の板をぬれることが分かるね。

次に、しほさんの考えをていねいに見ていこう。



$\frac{4}{5} \div 2$ は、 $\frac{1}{5}$ が (4) こ分あるものを (2) つに分けるということ。

つまり $\frac{4}{5} \div 2$ は、 $\frac{1}{5}$ が ($4 \div 2$) で 2 こ分だから、答えは $\frac{(2)}{5}$

式に表すと・・・

$$\frac{4}{5} \div 2 = \frac{(4 \div 2)}{5}$$

$$= \frac{2}{5}$$

分母はそのままだね

分数÷整数の計算は、
 (分母 ・ 分子 ・ 分母と分子両方) を
 整数でわればいいんだね。

☆ かけ算のときと同じように考えてみよう。

4時目【P 39】

1 □4 計算してみよう。

$$\frac{4}{5} \div 3 = \frac{4 \div 3}{5}$$

計算して気づいたことを書いてみよう。

分子をわらうとすると、 $4 \div 3$ でわりきれない。

2 めあてを確認しよう。

分子がわる数でわりきれないときの計算のしかたを考えよう。

3 $\frac{4}{5}$ を、分子が3でわる分数で表せないかな。

みさき

みさきさんが言っていることを参考に、 $\frac{4}{5} \div 3$ の計算の仕方を

考えよう。

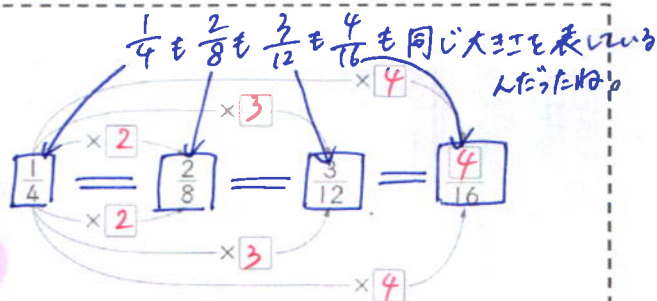
5年生の復習 ～分数にはこんな性質があったね～

まとめ

分母と分子に同じ数をかけても、
分母と分子を同じ数でわっても、
分数の大きさは変わりません。

$$\begin{aligned} \bullet &= \bullet \times \blacktriangle \\ \blacksquare &= \blacksquare \times \blacktriangle \\ \blacksquare &= \bullet \div \blacktriangle \\ \blacksquare &= \blacksquare \div \blacktriangle \end{aligned}$$

この性質を使えば、大きさの等しい分数をいくつでもつくることができるね。



$$\frac{1}{4} = \frac{1 \times 2}{4 \times 2} = \frac{2}{8} \quad \frac{1}{4} = \frac{1 \times 3}{4 \times 3} = \frac{3}{12} \quad \frac{1}{4} = \frac{1 \times 4}{4 \times 4} = \frac{4}{16}$$

 $\frac{4}{5}$ と同じ大きさの分数は・・・

$$\frac{4}{5} = \frac{8}{10} = \frac{12}{15}$$

$$\downarrow \qquad \qquad \downarrow$$

$$\frac{4 \times 2}{5 \times 2} \quad \frac{4 \times 3}{5 \times 3}$$

このうち、分子が3でわるのは、

$$\frac{12}{15}$$

これを使って計算すると、

$$\begin{aligned} \frac{4}{5} \div 3 &= \frac{4 \times (3)}{5 \times (3)} \div 3 \\ &= \frac{4 \times (3) \div (3)}{5 \times (3)} \\ &= \frac{(4)}{5 \times 3} \\ &= \frac{4}{15} \end{aligned}$$

計算できた!!!

4 ①

$$\begin{aligned}\frac{4}{5} \div 2 &= \frac{4 \times \boxed{2}}{5 \times \boxed{2}} \div 2 \\ &= \frac{4 \times (2) \div (2)}{5 \times (2)} \\ &= \frac{(\cancel{4})^2}{5 \times \cancel{2}} \\ &= \frac{2}{5}\end{aligned}$$

あれ？ちょっと待って・・・



$$\frac{4}{5} \div \frac{3}{5} = \frac{4 \times 3}{5 \times 3} \div 3$$

$$= \frac{4 \times 3 \div 3}{5 \times 3}$$

$$= \frac{4}{5 \times 3}$$

$$= \frac{4}{15}$$

わる数の3を
 分子にひいてみる！

この数の3倍
分母=0! 2!! 3!

わる数の2を分母にひくわ!

$$\frac{4}{5} \div 2 = \frac{4 \times 2}{5 \times 2} \div 2$$

$$= \frac{4 \times 2 \div 2}{5 \times 2}$$

$$= \frac{4}{5 \times 2}$$

$$= \frac{2}{5}$$

わる数の2を
分子にかける。

- ② 分子を整数でわる

という手順で計算してまた、
最終的には分母にわる数を
かける形になっているんだね！

कलम
लिखो!



どちらの計算も、最終的には、わられる数の分母にわる数をかける形になっているね！！！！

つまり・・・

ちゃんと難いけれど、わかんないのはどうしてか計算で
求めることが出来るのか。説明出来るかといふね。

5 まとめを書こう。

分数を整数でわる計算は、

分子はそのままにして、分母にその整数をかける。

$$\frac{b}{a} \div c = \frac{b}{a \times c}$$

※ここはちょっと理解しにくいね。後から確認しよう。

6

4

$$\textcircled{1} \quad \frac{2}{5} \div 3$$
$$= \frac{2}{5 \times 3}$$
$$= \frac{2}{15}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{2} \quad \frac{3}{4} \div 7 \\ &= \frac{3}{4 \times 7} \\ &= \frac{3}{28} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{3} \quad & \frac{6}{7} \div 3 \\ &= \frac{\cancel{6}^2}{7 \times \cancel{3}} \\ &= \frac{2}{7} \end{aligned}$$

④ $\frac{5}{6} \div 5$
 $= \frac{\cancel{5}^1}{6 \times \cancel{5}_1}$
 $= \frac{1}{6}$

とちゅうで約分.
計算も使えね☆

$$\textcircled{5} \quad \frac{8}{9} \div 6$$
$$= \frac{\cancel{8}^4}{9 \times \cancel{6}_3}$$
$$= \frac{4}{27}$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{24}{25} \div 16$$
$$= \frac{\cancel{24}^3}{\cancel{25}^1 \times \cancel{16}^2}$$
$$= \frac{3}{50}$$

$$\begin{aligned} \textcircled{7} \quad & \frac{12}{11} \div 8 \\ &= \frac{\cancel{12}^3}{11 \times 8_2} \\ &= \frac{3}{22} \end{aligned}$$

$$\textcircled{8} \quad \frac{25}{3} \div 100$$
$$= \frac{\cancel{25}^1}{3 \times \cancel{100}^2}$$
$$= \frac{1}{12}$$

2 練習

5時目【P40】

1 △1

$$\textcircled{1} \quad \frac{1}{5} \times 2$$

$$= \frac{1 \times 2}{5}$$

$$= \frac{2}{5}$$

$$\textcircled{2} \quad \frac{3}{7} \times 8$$

$$= \frac{3 \times 8}{7}$$

$$= \frac{24}{7} \quad (3\frac{3}{7})$$

$$\textcircled{3} \quad \frac{5}{4} \times 6$$

$$= \frac{5 \times 6}{4}$$

$$= \frac{15}{2} \quad (7\frac{1}{2})$$

$$\textcircled{4} \quad \frac{7}{8} \times 8$$

$$= \frac{7 \times 8}{8}$$

$$= 7$$

$$\textcircled{5} \quad \frac{11}{20} \times 15$$

$$= \frac{11 \times 15}{20}$$

$$= \frac{33}{4} \quad (8\frac{1}{4})$$

$$\textcircled{6} \quad \frac{17}{7} \times 14$$

$$= \frac{17 \times 14}{7}$$

$$= 34$$

$$\textcircled{7} \quad \frac{2}{3} \div 2$$

$$= \frac{2}{3 \times 2}$$

$$= \frac{1}{3}$$

$$\textcircled{8} \quad \frac{7}{9} \div 9$$

$$= \frac{7}{9 \times 9}$$

$$= \frac{7}{81}$$

$$\textcircled{9} \quad \frac{16}{5} \div 7$$

$$= \frac{16}{5 \times 7}$$

$$= \frac{16}{35}$$

$$\textcircled{10} \quad \frac{4}{7} \div 8$$

$$= \frac{4}{7 \times 8}$$

$$= \frac{1}{14}$$

$$\textcircled{11} \quad \frac{100}{11} \div 25$$

$$= \frac{100}{11 \times 25}$$

$$= \frac{4}{11}$$

$$\textcircled{12} \quad \frac{18}{5} \div 12$$

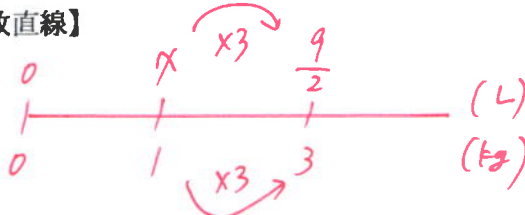
$$= \frac{18}{5 \times 12}$$

$$= \frac{3}{10}$$

2 △2

①

【数直線】



式

$$x \times 3 = \frac{9}{2}$$

$$x = \frac{9}{2} \div 3$$

$$= \frac{9}{2 \times 3}$$

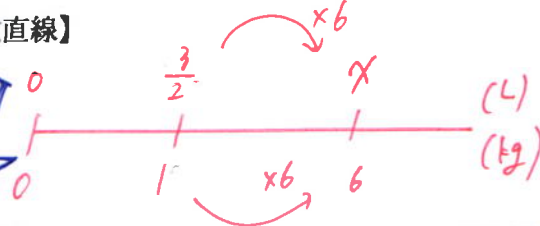
$$= \frac{3}{2}$$

答え

 $\frac{3}{2}L \quad (1\frac{1}{2})$

②

【数直線】



式

$$\frac{3}{2} \times 6 = x$$

$$x = \frac{3 \times 6}{2}$$

$$= 9$$

答え

9L

3 △3

① 4.8② 4の倍数③ ない

計算スペース

4 △4 下の表に矢印を書いて調べよう。(比例している ・ 比例していない)。

使うペンキの量 x(dL)	1	2	3	4	5	6	7	8
ぬれる面積 y(m²)	$\frac{4}{5}$	$\frac{8}{5}$	$\frac{12}{5}$	$\frac{16}{5}$	4	$\frac{24}{5}$	$\frac{28}{5}$	$\frac{32}{5}$

Arrows indicating ratios: 1 to 2 is 2倍, 1 to 3 is 3倍, 1 to 4 is 4倍, 1 to 8 is 8倍. 2 to 4 is 2倍, 3 to 6 is 2倍, 4 to 8 is 2倍. 4 to 16 is 4倍, 8 to 32 is 4倍.

5 形成プリント 分数のかけ算とわり算-2 9

☆☆ここまでで小テスト☆☆

9

3. 分数のかけ算

38~39

組 番

知
技
思
判
表日本標準
点

1. 分数のかけ算とわり算-2

な
ま
え

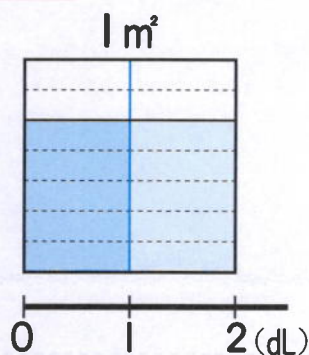
ここがポイント!

★基本を確認する問題

- 1 $\frac{5}{7}\text{m}^2$ のゆかをぬるのに、ワックスを2dL使います。このワックス1dLでは、ゆかを何 m^2 ぬれるかを考えます。

[知・技] <1つ20点>

[評価規準] 分数÷整数の意味と計算のしかたがわかる。



- ① 1dLでぬれるゆかの面積を求める式を書きましょう。

$$\left(\frac{5}{7} \div 2 \right)$$

- ② このワックス1dLでぬれる面積を求めます。□にあう数を書きましょう。

$$\frac{5}{7} \div \boxed{2} = \frac{5 \times 2}{7 \times \boxed{2}} \div \boxed{2} = \frac{\boxed{5}}{7 \times \boxed{2}} = \frac{\boxed{5}}{\boxed{14}} (\text{kg})$$

☆全部できて○

[評価規準] 分数÷整数の計算ができる。

- 2 わり算をしましょう。①分子はそのまま、分母に整数をかけるよ。[知・技] <1つ10点>

① $\frac{3}{8} \div 5 = \frac{3}{8 \times 5} = \frac{3}{40}$

・真分数÷整数=真分数(約分なし)

② $\frac{8}{11} \div 4 = \frac{8^2}{11 \times 4_1} = \frac{2}{11}$

・真分数÷整数=真分数(約分あり)

③ $\frac{12}{7} \div 8 = \frac{12^3}{7 \times 8_2} = \frac{3}{14}$

・仮分数÷整数=真分数(約分あり)③、④

④ $\frac{50}{9} \div 100 = \frac{50^1}{9 \times 100_2} = \frac{1}{18}$

[評価規準] 約分のある分数÷整数の適用問題ができる。

- 3 4個で $\frac{12}{13}\text{kg}$ の同じ重さのかんづめがあります。このかんづめ1個の重さは何kgですか。

[思・判・表] <式・答それぞれ10点>

式 $\frac{12}{13} \div 4 = \frac{3}{13}$

答え $\left(\frac{3}{13} \text{kg} \right)$





生活にいかそう

もっと

算数をつかおう

組 番

なまえ

【評価規準】 分数の計算を生活の場面に活用する問題を解くことができる。

〈1つ50点〉

- ◆ ゆうきさんは6枚分のホットケーキを作ろうとしています。右のメモを見て、ゆうきさんは次の計算をしました。

$$\frac{1}{5} \div 4 = \frac{1}{20}, \quad \frac{1}{20} \times 6 = \frac{3}{10}$$

- ▶ ゆうきさんの計算の , は、それぞれ何の量を表していますか。[] から選んで、ア, イ, ウで答えましょう。

ホットケーキの材料(4枚分)

- ・小麦粉…………… $\frac{1}{5}$ kg
- ・砂糖……………50g
- ・卵……………1個
- ・牛乳……………180mL
- ・ベーキングパウダー……………小さじ $\frac{1}{2}$

- ア $\frac{1}{5}$ 枚分のホットケーキを作るのに使う小麦粉の量
- イ $\frac{1}{20}$ 枚分のホットケーキを作るのに使う小麦粉の量
- ウ $\frac{3}{10}$ 枚分のホットケーキを作るのに使う小麦粉の量

$$\frac{1}{20} \left(\text{ア} \right)$$

$$\frac{3}{10} \left(\text{ウ} \right)$$